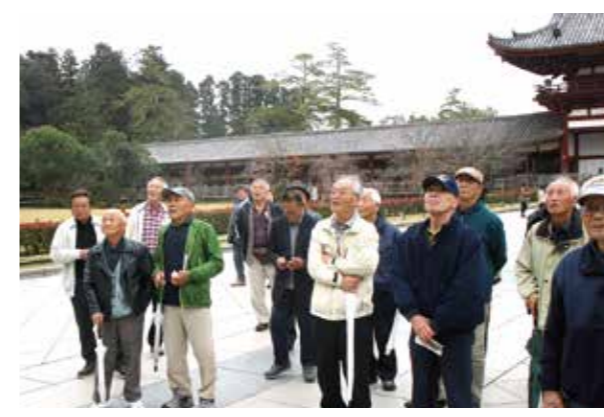


互助会だより

秋の日帰りバス旅行
奈良東大寺を満喫

やわらかい秋の日差しに恵まれた11月27日に、互助会主催の日帰りバス旅行が開催されました。今回はいにしへの街 奈良方面へ43名の参加で3地区仲良くバス1台で、市役所庁舎前、寺井地区公民館前を経由し根上総合文化会館駐車場の集合場所から出発し、北陸自動車から名神高速道路に入り、一路奈良に向けてバスを走らせました。奈良県内に入り最初の見学場所は、奈良東大寺でありました。奈良の大仏様にお参りし、奈良公園を散策し



大仏殿を見上げる会員

行事予定

互助会の新年会は、昨年に続き辰口福祉会館で開催することになりました。多くの会員さんに参加いただければと役員一同お待ちしております。新年会が始まる前には、ゆっくり辰口温泉につかっていただけです。

日時	2月16日(日)午後5時から
場所	辰口福祉会館 多目的ホール
参加会費	5,000円
申込期日	2月7日(金)締め切り

ました。近寄ってきたシカにあいさつし、昼食会場に移動、おいしい昼食を囲みお互いに楽しいひと時を過ごしました。昼食会場を後にし、黄桜の伏水蔵を見学し、立ち飲み酒でほんのりいい気分になりました。晩酌用にお酒を買い込みバスに乗りしました。この時期日の暮れるのも早く肌寒くなり始めた午後3時過ぎ、いにしへの奈良を後にして帰路につきました。会員の皆さんの協力で、集合に遅れることなく、奈良公園の紅葉も堪能することができ、おいしいお酒を土産に無事に能美市に戻ってきました。.....家に帰ってゆっくりにお風呂に入ってから仕事に備えていただきました。

石川県シルバー人材センター主催
親睦グラウンド・ゴルフ大会
が開催される。

昨年の連合会設立20周年を記念して開催されたグラウンド・ゴルフ大会に続いて、今年は県内会員を対象に「親睦グラウンド・ゴルフ大会」が、10月17日にかほく市高松グラウンド・ゴルフ場で開催されました。

能美市シルバー人材センターから2チームを編成、会員12名が出場しました。大会は、県内の会員約200名の選手が参加、赤旗、青旗グループに分かれてゲームが行われ、個人戦で戦いました。秋晴れに恵まれた中で開催され、チームごとに各ホールからスターと広いゴルフ場を会員さんは元気にプレーをしていました。大会の結果、赤旗グループの女子の部で、能美市の源司キミ子さんが3位となり、指定ホールでは、北村義男さんがホールインワン賞を獲得しました。



ホールインワンしてガッツポーズ

野菜作りに
挑戦しました

シルバー人材センターの自主事業となり、就労機会の確保を目指して、昨年からの会員有志による野菜作りに挑戦しています。昨年は玉ねぎ、生姜を栽培しましたが、今年は種類を増やして丸いも用に借りた田んぼの余った場所に、万願寺唐辛子、生姜、里芋、ウコン、カボチャを栽培しました。

収穫した野菜は、センターや温浴施設の売店などにおいて販売しました。また、11月24日に開催した「感謝祭」でも販売しました。いろいろと挑戦し、品質や収穫量などを調査しながら、直売所を事業化できるか検証していくことにしています。野菜作りに興味のある方は、ぜひ参加して見てはどうでしょうか。

編集後記

天候に恵まれた感謝祭でした。多くの来場があり盛況に終えることができました。毎回のように会員募集の記事を掲載していますが、現在は会員が減少しています。会員皆さんの協力がなると嬉しいと思っています。ぜひ、お友達をご紹介ください。「シルバーだより能美」は、会員には定着してきましたので、来年度は、市内全戸配布し、広くシルバーを知っていただき会員募集にも繋がればと考えています。(編集委員長 高修二)

シルバーだより
能美

公益社団法人
能美市シルバー人材センター
〒923-1121 石川県能美市寺井町8番地1
TEL:0761-58-4060 FAX:0761-58-4061
E-mail:nomi@sjc.ne.jp

題字：会員 山崎 豊行 氏

シルバーだより能美
第5号
令和2年1月1日発行



ごあいさつ

(公社)能美市シルバー人材センター
理事長 南 忠 治

新年あけましておめでとうございます。会員の皆さまには健康で新しい年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。昨年は、新年号「令和」を迎え、平和で安全な時代となるよう願ったところでありました。当シルバー人材センターの理事長として、2期目を迎えることとなった昨年は、会員の就労事故を無くし安全で仕事ができることを念頭におきました。全会員を対象に安全講習会を開催し、事故が発生した場合は、作業グループごとに検証し、再発防止に努めました。また、シルバー人材センターの抱える諸問題や将来的な事業を見据えた取り組みについて、井出能美市長とシルバー人材センター役員等でのタウンミーティングを開催致しました。市に対して投げかけた課題などは、継続して要望していきたいと考えています。そこで、これまで自主事業として行ってきた丸いもの栽培に加え、野菜作りにも挑戦しました。会員有志の協力による作業であり、出荷作業や販売の問題などを抱えており、会員への利益還元ができない状況もあり、こうした課題の解決が今後に残されています。役員の方々のご意見を十分聞き、議論していきたいと考えています。最後になりますが、令和2年の新たな年を迎え、さらなる安全就業に努めていきたいと思っておりますので、会員皆さまのご協力をお願い申し上げます。年のあいさついたします。

日頃の感謝を込めて 「感謝祭」を開催



地域に根ざしたシルバー人材センターであるために、PRも兼ねて会員による感謝祭を継続して開催しています。今年は、5回目となり11月24日の日曜日に開催しました。秋晴れに恵まれ開始の10時前には、多くの市民の皆さまが来場されました。今回は来場記念の粗品も準備し、次々と会場内に入っていたいただきました。

日頃の感謝を込めて10時から餅つきが始まり、丸いも入りのつきたてのあんこ餅、きな粉餅が次々に出来上がりました。また、同じ頃には、丸いも入り豚汁もでき上がり、出来立て餅、豚汁の無料サービスに長蛇の列ができました。会員さんは、手を休めることなく、盛りつけて来場者に振る舞いました。正午までの開催でしたが昼を待たずに無料サービスのお餅や豚汁が無くなる事態となり、来場されたお客様にはご迷惑をおかけした場面もありました。



会場内では、会員が丹精込めて栽培した大根、ネギ、里芋などの野菜が飛ぶように売れていました。感謝祭の目玉である独自事業で栽培した丸いもが格安で販売され完売し、恒例の丸いもの重さ当てクイズが行われました。また、同好会で収穫した柚子、サンロード寺井振興会による花苗の販売もありました。



当日は、会員募集の相談コーナーも設け、入会希望者やシルバー人

門松づくり

お正月を明るく迎えていただきたく、公共施設などに飾る門松づくりを、昨年12月27日に会員有志により行いました。

今回は、当シルバー人材センターとして取り組み、理事を中心に、会員有志に依頼し、竹や飾り付ける松、ゆずり葉などを調達し、センター前で竹の細工をしました。会員の手慣れた作業により、竹の切り口が笑った顔になり「福」が来るようにと願って一組一組作りに上げていました。

今回は、能美市役所、能美警察署、能美消防本部など市内の公的施設10か所に設置しました。当日は、会員33名が寒い中3グループに分かれ、それぞれの施設



市役所正面玄関にて

安全委員会 転倒を防ごう。

前で門松を組み立てていきました。市役所では、正面玄関に市民の幸せを願って門松を設置し、出来上がった門松と共に記念撮影をしました。能美警察署では、市民の安全を願って若い署員とともに門松を設置しました。

転倒事故には、滑って転ぶ、つまづいて転ぶ、踏み外して転ぶの3パターンがあります。転倒すること、骨折や捻挫といったケガが発生しています。

転倒を防ぐには、安全通路の確保、段差の解消、床面のドライ、明るさの確保といった環境を整えることが必要です。また、転倒しないように履物にも十分気を配ることが大切です。

特に、これからの時期は、靴についた雪や道路の凍結による転倒事故が発生しやすくなります。外から室内に入るときには靴底を拭いてはいるなど気を付けることなどが転倒防止になります。

ちょっと転んだ程度であっても、転倒は重大な事故になりかねません。十分気を付けましょう。



加賀丸いも 収穫終える。

3月末からの種芋づくりから始まった丸いも栽培は、4月植え付け、草取り、暑い夏のつる巻き作業と順調に進み、葉が茶色に枯れた11月始めから掘り取り作業が始まりました。

掘り出した丸いもは、作業所に運び込まれ、広げて乾燥し、土を落としてから細かい根をむしり取り、重さごとに分類されました。

丸いもとは言いますが、シルバーは技術的には十分でなく、丸い芋はなかなかできませんが皮を剥いてすりおろせば、変わりない食感であります。大きな芋、小さな芋も丁寧に根むしり作業をして、製品作りに精を出しました。

シルバー会員や県内のシルバー人材センターを通じての注文で収穫した丸いもは販売されます。



根むしり作業をする会員

入会を希望する方をぜひご紹介ください。

会員を会員で増やそう運動を展開します。

雇用情勢の変化などで、近年センター登録の会員数が減少傾向にあります。会員を増やすことは、市民からの受注に対応するための重要なこととなります。

センターでは、いつでも相談できる体制でありますし、月2回ハローワークでの相談会を開催しております。ところが、なかなか入会までには至っていないのが現状であります。そこで、一番の入会を即す方法は、会員がお誘いすることが非常に有効な手段ではないかと思われま

す。会員の皆さまから、友人、知人を紹介していただくことが最善の手段であります。会員による会員募集を推進していくことに重点をおいていきます。ご協力ください。



これからも市民の皆さまへの感謝とシルバー人材センターのPRに努めます。



材センターの説明も行いました。今回の「感謝祭」は、天候に恵まれ多くの会員さんのご協力により、盛況に終えることが出来ました。